

生命いのちの言葉

平成二十七年十一月

恩を受け 恩を恩とも おもふなら
恩を報ほうずる 心あるべし

橘弘政

裏面もご覧ください。

生命いのちの言葉
十一月

人から恩を受け、

その恩を本当に感謝しているならば

常にその恩に報いるだけの

心構えでいるべきである。

出典「心百首」

橘弘政 (たちばなひろまさ)

江戸時代の外宮(げくう)豊受大神宮の祠官。本名、久保倉弘政。久保倉氏は神宮両正宮の大工職を家業とする家柄である。

鮮やかなもみじが彩るこの季節、皆様の御多幸を心よりお祈り申し上げます

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



伊勢神宮に
参拝しましょう